

東武鉄道ステーション事業部

木庭 夢子さん 28

駅ナカに上質な雰囲気

東武野田線柏駅（柏市末広町）に4月、雑貨店やカフェなど8店舗を備えてオープンした商業施設「駅ナカ」。その改装工事の管理担当を任せられた。

設計やデザインなど、建築にかかわるさまざまな事項について、社内関係部署とすり合わせる「調整役」。複数

の駅ナカ事業との同時進行で、あまりの激務にくじけそうな時もあったが、「お客様と一緒に働く仲間の顔を思い浮かべて、気持ちを奮い立たせた」。2004年、東武鉄道に入社。半年間の研修を経て、駅

現場から



「細かいことを気にしない性格だからこそ、安全面や工事では細かい心配りを心掛けました」と話す木庭さん（東武野田線柏駅で）

ナカを手がける「ステーション事業部」に配属された。地域密着型の街づくりなどに興味があり、「楽しみで仕方なかった」。

柏駅の駅ナカの基本イメージは「上質な美しさや心地よさを持った街並みの通り」。壁面に上品なベージュ色のタイルを張ったり、温かみのあふる照明にしたりと、雰囲気づくりに腐心した。

「細かいことを気にしない性格」だが、店舗設置の工事の際は、安全面で神経を使った。柵が往来の妨げになっていないか、転倒する人が出ていないかなど、朝一番に現場に駆け付けて確認したりもした。

そして迎えた、晴れのオープン。しかもその翌日が自身の結婚式で、「喜びは一言では言い表せないほどでした。輝くような笑顔を見せた。

（大重真弓）